

# ポーランド政治・経済・社会情勢

(2016年9月8日～2016年9月14日)

平成 28 年(2016 年)9 月 16 日

H E A D L I N E S

## 政治

憲法法廷問題に関連しベニス委員会がポーランドを訪問  
 欧州議会、憲法法廷問題等のポーランド情勢につき審議  
 防衛次官の韓国訪問  
 ポーランド国防大学で多数が解雇  
 国連任務に派遣予定  
 特殊部隊軍司令官を更迭  
 ポーランド・英首相電話会談  
 カルチェフスキ上院議長のハンガリー訪問  
 ヴァシチコフスキ外相のEU諸国大使及び欧州委員会代表者との会合  
 ヴロネツカ外務次官の欧州連合外務理事会の開発協力担当高官会合出席  
 国防相、中距離対弾道ミサイル導入を国防委員会に提出  
 外務次官のポーランド・ルーマニア戦略対話出席  
 シドウウォ首相のトウスク欧州理事会議長との会談  
 ヴァシチコフスキ外相のウクライナ訪問  
 ドウダ大統領のアライオロス諸国会合出席

## 経済

最低賃金引き上げ  
 ムーディーズ格付け据置き  
 大手電力会社が電気自動車を開発  
 欧州委員会がポーランド・独間のエネルギー連結プロジェクトに920億ユーロを拠出  
 石炭ガス化発電への期待

## 大使館からのお知らせ

クラクフ領事出張サービスのお知らせ  
 犠牲際(イスラム教の祝日)期間に伴う注意喚起  
 パスポートダウンロード申請書のご案内  
 海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ  
 大使館広報文化センター開館時間  
 文化行事・大使館関連行事

ポーランド日本国大使館  
 ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696  
 5000[http://www.pl.emb-japan.go.jp/index\\_j.htm](http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！  
 問合せ先大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書、在外投票、旅券、戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

## 政 治

## 内政

憲法法廷問題に関連しベニス委員会がポーランドを訪問【12日・13日】

12日及び13日、欧州評議会・ベニス委員会の調査団がワルシャワを訪問し、首相府、上下両院、憲法法廷、最高裁判所、法務省及び野党の代表、人権擁護官と会談し、7月に成立した憲法法廷改正法及び憲法法廷を巡る状況につき意見交換した。ポヘネク政府報道官は、首相府はベニス委員会との対話に開かれた姿勢で臨み、ポーランドの法体系に関連する説明を行った旨述べた。Sarah Cleveland 同委員会メンバーは、個人的には憲法法廷の独立性及び法の支配の原則を損なうポーランド政府の取り組みを懸念している旨述べた。ベニス委員会は、今次調査団の意見を踏まえ、10月14日に憲法法廷改正法に関する意見書を採択する予定。

欧州議会、憲法法廷問題等のポーランド情勢につき審議【13日・14日】

13日、欧州議会は、本年2回目となる憲法法廷問題を始めとするポーランド情勢に関する議論を行った。ティーマランス欧州委員会副委員長は、憲法法廷問題につきポーランド政府は状況改善に向け一定の動きを見せたが、問題は解決していない旨述べた。与党「法と正義」(PiS)のレグトゥコ欧州議員は、欧州議会は欧州が困難な危機に直面している時にポーランドに関する議論を行っている、ポーランド情勢への非難決議の作成者はポーランドの本当の現実を理解していない旨述べた。

14日、同議会は、ポーランドにおける憲法法廷問題、公共メディアを巡る状況、警察法及び特殊機関法、公務員法、ビャウオビエジャ森林の伐採区域拡大等への懸念を表明する決議を賛成510票、反対160票、棄権29票で採択した。同決議は、憲法法廷を巡る混乱はポーランドの民主主義、基本的権利、法の支配への脅威であるとの認識を示している。

## 外交・安全保障

防衛次官の韓国訪問【7日】

7日、シャトコフスキ防衛次官は、ロジャンスキ統合全般司令部司令官とともに、ソウルを訪問し、ハン韓国国防副大臣と会談するとともに「V4+韓国」防衛副大臣級会合に参加した。会談において、ポーランドは、韓国との防衛協力と地域の安全保障の意見交換を行い、ポーランド製武器の韓国輸出の可能性について協議を行った。

ポーランド国防大学で多数が解雇【8日】

8日、国防大学から102名が解雇されたことが分かった。与党のシュルケヴィチ国防委員会副委員長は、本年10月から戦術学校の機能も包含した体制に移行するにもかかわらず、多数が解雇された理由について、国防委員会で、マチェレヴィチ国防大臣に問いただすと述べた。

国連任務に派遣予定【8日】

8日、フォコフスキ防衛次官は、ロンドンで開催された世界国防大臣会議に出席し、80～110名の工兵部隊の兵士を地雷処置やインフラ建設の任務のために派遣する準備が出来ていると述べた。

特殊部隊軍司令官を更迭【9日】

9日、国防省は、特殊部隊で発生した死亡事故のため、特殊部隊司令官のジェツィ准将を更迭した。事故は、先月31日、ヨルダン国賓が訪問した際にグダンスク港で行われた訓練展示において発生した。特

殊部隊軍はポーランド軍から選抜した選りすぐりの3千人で構成され、米軍特殊部隊と定期的に共同訓練を行う精強部隊である。

ポーランド・英首相電話会談【9日】

9日、シドゥウォ首相は、メイ英首相と電話会談を行い、英国在住ポーランド人の安全について意見交換した。

カルチェフスキ上院議長のハンガリー訪問【12-13日】

12-13日、カルチェフスキ上院議長は、ハンガリーを訪問し、アーデル大統領、オルバーン首相及びクヴェール国会議長と会談しV4内の協力及びEUの将来について意見交換した。

ヴァシチコフスキ外相のEU諸国大使及び欧州委員会代表との会合【12日】

12日、ヴァシチコフスキ外相は、EU諸国の大使及び欧州委員会の代表とワーキング・ランチを行い、BREXIT後の欧州の将来について意見交換し、その中で、EU改革の必要性、ポーランドの中欧の結束の強化、V4諸国のEUの議題を形成する役割の強化、ワイマルト・トライアングルでの協力強化、NATOワルシャワ首脳会合の決定の早期履行及びNATO同盟国の防衛費増加の必要性について強調した。

**ヴロネツカ外務次官のEU外務理事会出席【12日】**

12日、ヴロネツカ外務次官は、ブリュッセルにて開催されたEU外務理事会（開発協力大臣形式）に出席し、同次官は、持続可能な開発アジェンダにおける、EU隣国も含めた中所得国の役割の重要性について述べた。

**国防相、中距離対弾道ミサイル導入を国防委員会に提出【13日】**

13日、国防大臣マチェレヴィチは、国防委員会に、中距離対弾道ミサイルシステムを2018年半ばに導入するビスワ計画を提出した。本計画には、300～500億ズロチの経費が見込まれ、米・独・伊の合弁会社MEADS、Raytheonも参加する。ビスワ計画は、短距離対弾道ミサイルシステムのナレフ計画等とも連携する予定である。

**外務次官のポーランド・ルーマニア戦略対話出席【13日】**

13日、ジュウコフスキ外務次官はシャトコフスキ防衛次官と共にルーマニアを訪問し、第6回ポーランド・ルーマニア戦略対話において地域の安全保障、NATOワルシャワ首脳会合での決定事項の履行及び二国間防衛協力等について議論した。

**シドゥウォ首相のトウスク欧州理事会議長との会談【13日】**

13日、シドゥウォ首相がトウスク欧州理事会議長と会談し、16日のEU非公式首脳会合に向けた意見交換を行った。同首相は、EUは変革を必要としており、同首脳会合は右変革の出発点にならなければならないとの考えを伝達した。

**ヴァシチコフスキ外相のウクライナ訪問【13-14日】**

13-14日、ヴァシチコフスキ外相は、ウクライナを訪問し、ポロシェンコ・ウクライナ大統領、フロイスマン・ウクライナ首相、クリムキン・ウクライナ外相、及びトゥルチーノフ・ウクライナ国家安全保障・国防会議書記と会談し、エネルギー及び防衛分野を含んだ二国間協力、国際場裏での両国の連携、ミンスク諸合意の履行及び対露制裁、ウクライナ人のEUへの無査証渡航、歴史問題等につき意見交換を行った。

**ドゥダ大統領のアライオロス諸国会合出席【14日】**

14日、ドゥダ大統領は、ソフィアで開催されているアライオロス諸国会合（ブルガリア、フィンランド、独、ハンガリー、伊、ラトビア、マルタ、ポルトガル及びスロベニアが参加）に出席し、欧州の政策的課題について意見交換した。同会合は15日まで開催される。

経 済

経済政策

**最低賃金引き上げ【13日】**

シドゥウォ首相は、ポーランドの労働者の最低月給を現行の1,850ズロチから2,000ズロチに引き上げる内容の最低賃金引き上げのための政令に署名した。当初労働省が提案していた1,920ズロチを上回る額となった。同政令は、2017年1月より施行

される。また、ラファルスカ家族・労働・社会政策大臣労働大臣は、年金の最低額も現在の月額882.56ズロチから1,000ズロチまで増額するとともに、全ての年金及び定年退職金を0.73%増加させると述べている。

マクロ経済動向・統計

**ムーディーズ格付け据置き【10日】**

ムーディーズは、5月の発表に続き、ポーランドの政府債務格付けと中期的な格付け見通しを「A2」と「ネガティブ」に据え置くことを発表した。これを受けてモラヴィエツキ副首相兼開発大臣は発表を歓迎す

る旨コメントした。エコノミストは、今回は格付けが据え置かれたものの、来年の格付けには年金受給開始年齢引き下げ法案の行方が影響するだろうとコメントしている。

ポーランド産業動向

**大手電力会社が電気自動車を開発【13日】**

電力会社大手4社（PGE、タウロン、エネルギー及びEnea）は、競争・消費者保護庁（UOKiK）に電気自動車開発を行う会社設立の許可申請を共同で行っ

た。UOKiKが公表した情報では、新会社ElectroMobilityPolandにおける株式の比率はそれぞれ25%となり、試作車を開発し、自社工場での生産を目標にしているとされていた。しかしながら、当初

公表を意図していない情報も含まれていたとして、4社としては公式な発表は設立認可後、10月を目途に行うとしている。

## エネルギー・環境

### 欧州委員会がポーランド・独間のエネルギー連結プロジェクトに920億ユーロを拠出【12日】

欧州委員会の発表によると、独とポーランド間のエネルギー連結プロジェクトに920万ユーロを拠出すると発表した。この計画には2本のガス・パイプラインの建設やガス貯蔵施設の拡張等が含まれる。同発表ではパイプラインの長さは59km、独からポーランドへのガス輸出を拡大することにより冬期を中心とするポーランド国内の需要に応えることができるとしている。

### 石炭ガス化発電への期待【13日】

Wnp.pl はトプジェフスキ・エネルギー大臣や PGE、ENEA の各CEOの石炭ガス化発電導入に関する発言を紹介している。同記事では、PGE バラノフスキ CEO(前国有財産次官)が、石炭をあきらめるべきとの一部国際的な論調に対し、独でも石炭をバックアップとして使っていることや、日本のエネルギーミックスにおいて石炭が重要な位置を占めていることを指摘。ENEAコヴァリクCEOは、まだ収益面の分析を行っているとしつつも、石炭ガス化が持つメリットは大きいと述べた。

## 大使館からのお知らせ

### クラクフ領事出張サービスのお知らせ

9月24日(土)午前10時から午後1時までの間、Andel's by House Cracow内、会議室(ul. Pawia 3, 31-154 Krakow )にて領事出張サービスを実施します。詳しくは以下をご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/ryoujishucchou.krakow20160924.pdf>

今年度におけるその他の領事出張サービスの予定につきましては、以下をご覧ください。なお、予定につきましては未確定であるため変更される可能性がありますのでご注意ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/ryoujishucchou28nendo.pdf>

### 犠牲祭(イスラム教の祝日)期間に伴う注意喚起

9月7日付で外務省海外安全情報(広域情報)が発出されました。これまでポーランドにおいて関連する事件の発生はありませんが、下記のとおり注意をご案内しますので、当国から国外へ旅行や出張に出られる方は、現地の最新の関連情報が得られる「たびレジ」の登録をお願いします。

(ポイント)

- ・9月12日(月)から9月15日(木)頃までは、イスラム教の犠牲祭に当たります。
- ・この期間中やその前後に海外に渡航・滞在される方は、以下を参照し、テロ事件等不測の事態に巻き込まれることのないよう、最新の関連情報の入手に努めてください。

(内容)

1 9月12日(月)から9月15日(木)頃までは、イスラム教の犠牲祭(イード・アル＝アドハー、一部の地域ではクルバンやタバスキとも言われます。)に当たります。犠牲祭は、イスラム教徒によるサウジアラビアの聖地メッカへの大巡礼が終わりを迎えるイスラム暦12月10日から3-4日間行われ、この間、イスラム圏の国々では休日となります。また、欧米諸国等の非イスラム圏においても、イスラム教徒が多数居住する地区等では、犠牲祭にかかわる宗教行事が行われることがあります。

犠牲祭に際して、イスラム教徒は、神(アッラー)への捧げ物として、羊、牛、山羊などを屠り、貧しい人々と分け合うことが習慣となっています。

2 テロの脅威に関しては、現在のところ、犠牲祭に際してテロの実行を呼びかける声明などは確認されていません。しかしながら、イスラム教徒にとってもう一つの大きな宗教行事であるラマダン月に際してテロを呼びかける声明を発出するなど活発な活動をしていたISIL(イラク・レバントのイスラム国)の広報担当幹部の「殉教」が最近発表され、その報復テロのおそれも排除できません。また、本年の9月11日は、2001年の米同時多発テロの15周年にあたります。これらを踏まえ、念のため、テロへの注意を強化する必要があります。

3 つきましては、犠牲祭期間中やその前後に海外に渡航・滞在される方は、従来以上に安全に注意する必

要があることを認識し、外務省が発出する海外安全情報及び報道等により、最新の治安情勢等、渡航・滞在先について最新の関連情報の入手に努めるとともに、改めて危機管理意識を持つよう努めてください。テロ、誘拐等の不測の事態に巻き込まれることのないよう、特にテロの標的となりやすい場所(モスク等宗教関連施設、政府・軍・警察関係施設、欧米関連施設、公共交通機関、観光施設、デパートや市場等不特定多数が集まる場所等)を訪れる際には、周囲の状況に注意を払い、不審な人物や状況を察知したら速やかにその場を離れる等、安全確保に十分注意を払ってください。

4 海外渡航前には万が一に備え、家族や友人、職場等に日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。

さらに、渡航・滞在先の国・地域において緊急事態が発生した場合、メールアドレス等を登録されている場合には、外務省から随時一斉メール等により最新の情勢と注意事項をお伝えしています。

3 か月以上滞在する方は、必ず在留届を提出してください。

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/todoke/zairyu/index.html>

3 か月未満の旅行や出張などの際には、「たびレジ」に登録してください。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>

### **パスポートダウンロード申請書のご案内**

本年1月4日から、パスポートダウンロード申請が開始されています。日本国外でパスポート申請を行う方は、ご自宅などでこれらの申請書をダウンロードし、必要事項を入力・印刷することで、パスポートの申請書が作成できるようになります。詳しくは、下記リンク先をご覧ください。

[http://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/pss/page3\\_001509.html](http://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/pss/page3_001509.html)

### **海外に渡航・滞在される方の安全対策のためのお知らせ**

当館ホームページにおきまして、テロ・感染症・麻薬犯罪等対策と「たびレジ」による緊急連絡先登録のお願い」を掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pcwideareaspecificinfo.asp?infocode=2015C361>

### **大使館広報文化センター開館時間**

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22-584- 73 00 , E メール:

[info-cul@wr.mofa.go.jp](mailto:info-cul@wr.mofa.go.jp), 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

## 文化行事・大使館関連行事

### **【予定】展覧会:「俳優、人形、影。日本と中国の演劇」【9月16日(金)～10月31日(月)】**

ワルシャワ市の国立歌劇場付属演劇博物館にて、日本と中国の演劇に関する展覧会が開催され、能面、衣装、小道具、楽器などが展示されます。

開催場所: ワルシャワ市国立歌劇場オペラの演劇博物館, ul. Plac Teatralny 1

詳細:

<http://teatrwielki.pl/dzialalnosc/muzeum-teatralne/wystawy/aktorzy-lalki-i-gra-cieni-teatr-w-chinach-i-japonii/>

### **【予定】子供映画祭【9月17日(土)～25日(日)】**

ワルシャワ及びヴロツワフにて、ニューホライゾン協会主催による『子供映画祭』が開催されます。上映70作品中、日本映画(スタジオ・ジブリ作品)5本の上映が予定されています。

上映スケジュール (ワルシャワ):

9月17日 13時 「借りぐらしのアリエッティ」 Kinoteka 映画館

9月18日 10時 「崖の上のポニョ」 Multikino Targówek 映画館

9月18日 15時30分 「思い出のマーニー」 Kinoteka 映画館

9月19日 17時45分 「千と千尋の神隠し」 Muranów 映画館  
9月21日 17時45分 「となりのトトロ」Muranów 映画館  
9月22日 17時45分 「思い出のマーニー」 Kinoteka 映画館  
9月24日 10時 「崖の上のポニョ」 Multikino Ursynów 映画館  
9月24日 15時 「千と千尋の神隠し」Muranów 映画館

開催場所: ワルシャワ市: Muranow 映画館 (ul. Andersa 5), Kinoteka 映画館 (Pl. Defilad 1), Multikino Targówek 映画館 (Głębocka 15), Multikino Ursynów 映画館 (Al. KEN 60)

ヴロツワフ市: Nowe Horyzonty 映画館 (ul. Kazimierza Wielkiego 19a-21)

詳細: <http://kinodzieci.pl/>

### **【予定】波武道祭り2016【9月18日(日)~10月23日(金)】**

ヴロツワフにて、ポーランド日本親善友好財団「波」主催による日本武道の祭典「波武道祭り2016」が開催され、様々なイベントが予定されています。

9月18日(日) 日本文化紹介: 武道デモンストレーション, 着付け, 書道, 碁, 将棋, 第3回ヴロツワフ市オープン将棋大会(波アイランド)

9月23日(火)~25日(木) 剣道合宿, 波剣道大会

9月24日(水)~27日(土) 居合道合宿, 波居合道大会

9月22日(月)~25日(木) 弓道セミナー, 全ポーランド弓道リーグ大会

10月21日(水)~23日(金) 合気道セミナー

開催場所: ヴロツワフ市, Wyspa Słodowa(波アイランド)及び第9高等学校, ul. Piotra Skargi 31 (武道大会)

詳細: <http://www.fundacja-nami.pl/>

### **【予定】花鳥画展【9月21日(水)~12月31日(土)】**

クラクフ市の日本美術技術博物館 Manggha にて、花鳥画展が開催されます。

開催場所: マウオポルスカ県, クラクフ市, 日本美術技術博物館, ul. M. Konopnickiej 26

詳細: <http://www.manggha.pl/exhibition/81>

### **【予定】日本文化フェスティバル「JAPAN FEST」【9月23日(金)~25日(日)】**

シュチェチンにて、円相協会主催による『日本文化フェスティバル「JAPAN FEST」』が開催されます。日本文化の紹介(書道, 茶の湯, 折り紙, 日本学科教授による日本についての講演, 漫画, 武道デモンストレーションなど)が予定されています。

開催場所: 西ポモージェ県西部, シュチェチン市, Technopark Pomerania, ul. Cyfrowa 6

詳細: <http://www.japanfest.pl>

### **【予定】第6回国際空手選手権大会 IKO ポーランドオープン「Galizia Cup」【9月24日(土)】**

レジャイスクにて、レジャイスク極真空手クラブ主催による『第6回国際空手選手権大会 IKO ポーランドオープン「Galizia Cup」』が開催されます。

開催場所: ポトカルパチェ県, レジャイスク市, レジャイスク市体育館, ul. Skłodowskiej 6

詳細: <http://www.karate.lezajsk.pl/>

### **【予定】そろばんワークショップ【10月1日(土)】**

ワルシャワにて、Fundacja ちびワル主催による『そろばんワークショップ』が開催されます。

開催場所: マゾフシェ県, ワルシャワ市, Warsztat Warszawski, Pl. Konstytucji 4

詳細: <https://www.facebook.com/fundacjachiwiaru/>

### **【予定】「日本の隠れた名所」観光セミナー【10月5日(水)17:30~】**

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、「日本の隠れた名所」観光セミナーを開催し、日本アルプスのスキー場等、冬の旅行情報の紹介が行われます(ポーランド語のみ)。入場は無料です。座席に限りがありますので、参加ご希望の方は事前にご連絡ください。

開催場所: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 -584 -73 00, E メール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

**【予定】第3回国内日本犬種の展覧会【10月9日(日)】**

グリヴィツェ市にて、ポーランドケンネル協会ザブジェ支部主催による『第3回国内日本犬種の展覧会』が開催されます。

開催場所： シロンスク県、グリヴィツェ市、Ośrodek Wypoczynkowy "CZECHOWICE", ul. Ziemięcicka 62

詳細：<http://www.zabrze.zkwp.pl/>

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

**皆様からの情報提供をお待ちしています**

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめのイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。（営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。）

**【お問い合わせ・配信登録】**

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト([http://www.pl.emb-japan.go.jp/index\\_j.htm](http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm))も併せて御覧ください。  
[在ポーランド日本国大使館 newsmai@wr.mofa.go.jp](mailto:newsmai@wr.mofa.go.jp) (ご連絡は電子メールでお願いします。)